

事業番号	15 01 01	<b>事業改善シート（令和4年度実施事業分）</b>				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	教育総務事業費	部局	教育委員会	課・室	教育政策課	実施期間	不明 ~	E-mail	kyoiku@pref.nagano.lg.jp
		総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標									
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進								

### 1 現状と課題

- ・教職員が児童生徒に対する教育等の職務上の責任を果たし、保護者や地域社会からの信頼を得られるようにする必要がある。
- ・平成25年度から教職員の信頼回復、わいせつな行為の根絶に向けて取り組んでいるが、教職員による非違行為は引き続き発生している。
- ・令和3年度に「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」が成立し、教職員による児童生徒へのわいせつな行為の根絶に向け、一層の取組が求められている。

### 2 事業目的

- ・本県の教育の振興を図り教育行政が適切に運営されるよう、教育委員会を公正かつ適正に運営する。
- ・教員採用の透明化や教員の資質・指導力の向上を図ることにより、保護者や地域社会の信頼を得られる教育環境を確保する。

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

#### ①教職員の非違行為の根絶に向けた取組の推進

- ・非違行為が発生した場合、専門家とともにその原因を検証し、新たな対策を検討

#### ②指導力不足等教員判定委員会の開催

- ・精神科医、教育学の専門家等により、指導力不足等教員の認定及び改善状況を判定

#### ③合否決定委員会の開催

- ・教員採用及び校長・教頭の昇任を外部の有識者（オブザーバー）の監督・立会のもと決定

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	児童・生徒に対するわいせつな行為による懲戒処分件数	件	0	0 →	3	↘	0	未達成	児童生徒を相手方とする非違行為であり、教職員として起こしてはならないことから、その懲戒処分件数を指標とする。		
②	体罰による懲戒処分件数	件	1	0 ↗	0	→	0	達成	児童生徒を相手方とする非違行為であり、教職員として起こしてはならないことから、その懲戒処分件数を指標とする。		
③	飲酒運転による懲戒処分件数	件	1	0 ↗	2	↘	0	未達成	重大事故につながる危険性が高く、根絶が求められている非違行為であることから、その懲戒処分件数を指標とする。		

### 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	8,115	0	8,115	8,115	7,387	5.8
R3年度	0	8,140	0	8,140	8,140	6,727	5.8
R2年度	0	8,198	0	8,198	8,198	6,840	5.8

事業番号	15 01 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	教育総務事業費		部局	教育委員会	課・室	教育政策課		

## 6 主な取組実績と成果

<p><b>①教職員の非違行為の根絶に向けた取組の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」の令和4年4月の施行を契機として、「児童生徒への性暴力等」の禁止、基本理念、学校及び教職員等の責務、制度等について、教育委員会事務局の指導主事等を対象とした研修を実施</li> <li>・令和4年4月に施行された「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」の趣旨に適合するよう、懲戒処分等の指針を改正し、児童生徒等への性暴力等関係に関する標準例の記載を変更</li> <li>・「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」の概要や「懲戒処分等の指針」の改正内容に関する研修動画資料を作成し、全ての県立学校で校内研修等において活用するとともに、市町村教育委員会に対しても活用を依頼</li> </ul> <p><b>②指導力不足等教員判定委員会の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導力不足等教員の認定に係る申請に基づき、指導力不足等教員判定委員会を1回開催</li> </ul> <p><b>③合否決定委員会の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員採用及び校長・教頭の昇任に係る合否決定委員会を4回開催</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	児童・生徒に対するわいせつな行為による懲戒処分件数	R3年度推移	→	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
<p>・各学校において性暴力防止に関する研修を実施し、被処分者も研修に参加し非違行為として認識していたにもかかわらず当該行為を行った。専門家は、蓄積したストレスや感情のコントロールに課題があると分析。</p>							
指標②	体罰による懲戒処分件数	R3年度推移	↗	R4年度推移	→	達成状況	達成
<p>・各学校において実施する研修等の非違行為防止対策の効果が現れたものとする。</p>							
指標③	飲酒運転による懲戒処分件数	R3年度推移	↗	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
<p>・各学校において飲酒運転防止に関する研修を実施。被処分者も参加し非違行為として認識していたにもかかわらず当該行為を行った。飲酒時の判断の甘さに課題があるものとする。</p>							

## 8 今後の事業の方向性

<p>(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度に策定した「信州教育の信頼回復に向けた行動計画」に基づいた取組を行うとともに、令和4年4月の「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」の施行を受け、研修や懲戒処分等の指針の改正等を行ったが、児童・生徒に対するわいせつな行為による懲戒処分事案が発生してしまった。非違行為発生の要因について、専門家は、蓄積したストレスや感情のコントロールに課題があると分析している。</li> </ul>
<p>(2) 翌年度以降の事業改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの非違行為防止研修等の対策は継続して実施するが、加えて、専門家の分析に基づき、職場環境づくりや効果的な研修の実施等について検討していく。</li> </ul>

事業番号	15 01 01	<b>細事業一覧（令和4年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	<b>教育総務事業費</b>		部局	教育委員会	課・室	教育政策課

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	<b>教育委員会費</b>		6,658 千円	6,474 千円	7,186 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	教育委員会の運営	直接	教育委員会定例会の開催 開催回数：14回（うち臨時会1回）		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	<b>教育委員会事務局費</b>		182 千円	253 千円	201 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	合否決定委員会の開催	直接	教員採用選考に係る委員会の開催 管理職昇任選考に係る委員会の開催 各2回		
2	指導力不足等教員判定委員会の実施	直接	指導力不足等教員判定委員会の開催 1回		
3	コンプライアンスアドバイザーの設置	直接	性暴力防止に関する事務局職員等向け研修の実施 1回		